

## 今週の株式相場見通し

- \* 日経平均 21,400~22,400円 TOPIX 1,570~1,640
- \* 期待材料 IoT、AI、RPA 活用による生産性改善 5G時代の到来 半導体投資の再開
- \* 不安材料 地政学的リスク 米中対立の激化 中国経済の成長鈍化

先週のFOMCでは追加利下げが決定され、米国株が上昇し、米国長期金利もFOMCの結果発表後、上昇する展開となった。直近の米国株の上昇は、金利低下に支えられている面が大きく、FOMC通過後も金利上昇が続くかが注目される。金利低下により、企業は低金利で資金を調達し、借入コストを減らし自社株買いの原資にも活用しており、業績面、需給面で株価の押し上げ要因になっている。また、米国では住宅ローン金利が低下し、住宅販売や住宅着工件数が持ち直していることに加え、借り換えにより消費者の金利負担が減少し、小売売上高や消費者心理に好影響を与えている。金利低下に伴い株式市場ではPERが上昇する傾向もあり、米国S&P500の19年予想PERは18.2倍と過去10年の平均値である16.0倍に比べて高い水準にある。昨年、金利が短期間で大きく上昇した18年1月、18年10月は、その後、株価が大きく下落する波乱の展開に陥っている。今回も、このまま金利の急速な上昇が続くようなら、米国株価が下落し、日本株もつれ安する展開になることが想定される。加えて、10月の日経平均株価は軟調な推移となる場合が多い。2000~2018年の日経平均株価の9月始値と10月の安値を比較すると、05年、10年、13年、17年を除いて、19年間で15年で9月始値に対して10月安値が下回っており、平均下落幅(9月始値-10月安値)は1,044.39円になっている。9月始値に対して、10月安値が上回った4年のうち、小泉構造改革への期待が高まった05年、日銀の大規模金融緩和が始まった13年、半導体などハイテク関連が大幅高となった17年は、日経平均株価が強い上昇トレンドにあった。今年の株式市場が強い上昇トレンドにあるとは言い難く、米国の金利上昇が続くようなら、10月の安値が9月始値を下回るような展開も想定される。(9月19日現在、松本 直志)

## 今週の予定

	国内	海外
9/24 (火)	黒田日銀総裁大阪経済4団体共催懇談会 で挨拶 日本取引所による東京商品取引所のTOB期限 あさひ(3333)2Q決算 スギHD(7649)2Q決算	[独]9月IFO企業景況感指数(17:00) [米]7月S&PコアロジックCS住宅価格指数(22:00) [米]9月消費者信頼感指数(23:00) [米]第74回国連総会一般討論(~30日) [米]日イラン首脳会談
25(水)	「マリオカートツアー」配信開始 日銀金融政策決定会合議事要旨(8:50)	[米]日米首脳会談 [米]8月新築住宅販売件数(23:00)
26(木)	日本癌学会学術総会(~28日) 黒田日銀総裁全国証券大会で挨拶	[欧]欧州の中央銀行金売却協定(CBGA)失効 [米]4-6月期GDP確報値(21:30)
27(金)	JDI臨時株主総会 スターマイカHD(2975)3Q決算 ハイディ日高(7611)2Q決算	[ベルギー]EUとアジアの経済連携強化に関する国際会議 [米]8月PCEコア(21:30)
28(土)	資産拡大フェア2019(~29日)	[アフガニスタン]大統領選挙
29(日)	大阪府東大阪市長選投票開票	[英]保守党大会(~10/2)

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

## 今週の参考銘柄

### TDK (6762) 東証1部



	18年3月期		19年3月期		20年3月期(予)		株価(9/19)	9,550 円
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	業種	電気機器
売上高	1,271,747	7.9%	1,381,806	8.7%	1,420,000	2.8%	売買単位	100 株
営業利益	89,692	-57.0%	107,823	20.2%	120,000	11.3%	PER(予想)	14.4 倍
税前利益	89,811	-57.6%	115,554	28.7%	118,000	2.1%	PBR(実績)	1.4 倍
当期純利益	63,463	-56.3%	82,205	29.5%	84,000	2.2%	ROE(実績)	9.7 %
EPS(円)	502.8		651.0		665.1		配当利回り(予想)	1.9 %
配当金(円)	130.0		160.0		180.0		担当	多功 毅

出所：業績に関する数値は決算短信より

1Q決算は、市場減速の影響を受ける自動車、産機向けにMLCCを中心とした受動部品が落ち込んだうえ、センサ市場の苦戦継続、さらにはHDD市場の調整を受けるヘッドも低調に推移。一方で、稼ぎ頭の二次電池がスマホ向けを中心とした拡販、非スマホ用途における採用拡大で好調に推移し、全社業績は前年並みとなる1.8%増収、1.7%営業増益で着地。2Qに入っても自動車生産が低調に推移していることや世界的に設備投資が減速している状況を踏まえるとMLCCの調整は継続するものと思われるが、二次電池がけん引する構図が継続し、収益性が向上し可能性が高いものと思われる。なお、1Q決算発表時点では、下期の状況が不透明であることから通期については2.8%増収、11.3%営業増益計画を据え置いている。

来期を見据えれば、先行投資負担が重いセンサ事業も増収効果により赤字額の縮小が見込まれる。また、今期については調整局面にある受動部品もMLCCを中心とした回復が期待される。HDDヘッドはデータセンター投資に回復の動きがあり、来期については拡大基調を辿ることが期待される。さらに、二次電池は、5G端末の市場供給が本格化することで、高機能化に伴う消費電力量の増加により、1台当たりの搭載容量及び付加価値の拡大が見込まれ、全社の増益率が高まる局面を想定する。中長期的な観点において、注力するセンサ事業の売上、利益成長に期待する。M&Aも活用して拡げてきたMEMSセンサ、磁気センサ、超音波指紋センサなど多様なセンサ群が、IoT化を背景に採用が進むものと思われる。

2019年9月24日

## 特集 銘柄スクリーニング(対象：東証1部)

銘柄コード	銘柄名	株価 (9/18)	決算期 年/月	経常利益 (会社) [百万円]	経常利益 (東洋経済) [百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期 年/月	経常利益 (東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
9861	吉野家HD	2,244	20/2	1,500	3,900	160.0%	21/2	4,300	10.3%
5612	鑄鉄管	1,055	20/3	220	510	131.8%	21/3	560	9.8%
6330	東洋エンジ	618	20/3	3,000	5,200	73.3%	21/3	6,500	25.0%
6428	オーイズミ	425	20/3	750	1,300	73.3%	21/3	1,400	7.7%
1514	住石HD	135	20/3	1,100	1,890	71.8%	21/3	1,900	0.5%
7599	IDOM	431	20/2	2,200	3,700	68.2%	21/2	4,800	29.7%
3915	テラスカイ	1,787	20/2	250	400	60.0%	21/2	500	25.0%
9278	ブックオフG	1,224	20/3	2,300	3,500	52.2%	21/3	3,800	8.6%
4678	秀英	443	20/3	126	190	50.8%	21/3	270	42.1%
6584	三桜工	587	20/3	2,000	3,000	50.0%	21/3	3,600	20.0%
6961	エンプラス	3,540	20/3	2,000	3,000	50.0%	21/3	3,500	16.7%
7646	PLANT	739	19/9	100	150	50.0%	20/9	650	333.3%
1975	朝日工	2,871	20/3	2,400	3,600	50.0%	21/3	3,700	2.8%
7897	ホクシン	148	20/3	230	340	47.8%	21/3	350	2.9%
8168	ケーヨー	506	20/2	700	1,000	42.9%	21/2	1,100	10.0%
7601	ポプラ	491	20/2	7	10	42.9%	21/2	100	900.0%
1720	東急建	790	20/3	12,800	17,800	39.1%	21/3	18,800	5.6%
1871	PS三菱	698	20/3	3,500	4,800	37.1%	21/3	5,400	12.5%
5440	共英製鋼	1,986	20/3	10,500	14,300	36.2%	21/3	14,500	1.4%
2884	ヨシムラHD	851	20/2	660	870	31.8%	21/2	930	6.9%
1866	北野建	2,293	20/3	2,600	3,400	30.8%	21/3	3,600	5.9%
1379	ホクト	1,952	20/3	2,990	3,900	30.4%	21/3	4,200	7.7%
4671	ファルコHD	1,685	20/3	850	1,100	29.4%	21/3	1,700	54.5%
4238	ミライアル	1,360	20/1	1,200	1,550	29.2%	21/1	1,650	6.5%
4286	レッグス	1,618	19/12	1,100	1,400	27.3%	20/12	1,600	14.3%
4661	OLC	15,665	20/3	93,880	117,500	25.2%	21/3	122,500	4.3%
8095	イワキ	491	19/11	2,000	2,500	25.0%	20/11	2,700	8.0%
7782	シンシア	624	19/12	60	75	25.0%	20/12	140	86.7%
4312	サイバネット	618	19/12	1,608	2,000	24.4%	20/12	2,100	5.0%
2681	ゲオHD	1,320	20/3	10,500	13,000	23.8%	21/3	13,500	3.8%
6171	土木管理	435	19/12	504	620	23.0%	20/12	720	16.1%
1811	銭高組	4,020	20/3	4,800	5,900	22.9%	21/3	6,200	5.1%
6789	ロランドDG	2,008	19/12	2,800	3,400	21.4%	20/12	3,500	2.9%
2266	六甲バタ	1,732	19/12	2,520	3,050	21.0%	20/12	4,000	31.1%
2311	エプコ	1,385	19/12	538	650	20.8%	20/12	800	23.1%
3902	MDV	1,137	19/12	500	600	20.0%	20/12	800	33.3%
9887	松屋フーズ	3,880	20/3	4,350	5,200	19.5%	21/3	5,600	7.7%
6070	キャリアL	568	20/2	419	500	19.3%	21/2	600	20.0%
4047	関電化	784	20/3	5,700	6,800	19.3%	21/3	8,300	22.1%
4221	大倉工	1,595	19/12	3,600	4,290	19.2%	20/12	4,310	0.5%
6071	IBJ	1,069	19/12	1,848	2,200	19.0%	20/12	2,400	9.1%
2003	日東富士	6,470	20/3	3,800	4,500	18.4%	21/3	4,600	2.2%
3179	シュッピン	1,028	20/3	1,564	1,850	18.3%	21/3	2,100	13.5%
6546	フルテック	1,248	19/12	568	670	18.0%	20/12	700	4.5%
4617	中国塗	893	20/3	1,700	2,000	17.6%	21/3	6,400	220.0%
3880	大王紙	1,354	20/3	17,000	20,000	17.6%	21/3	22,000	10.0%
4404	ミヨシ	1,103	19/12	1,110	1,300	17.1%	20/12	1,350	3.8%
6082	ライドオンE	1,426	20/3	1,162	1,360	17.0%	21/3	1,410	3.7%
3912	モバファク	1,586	19/12	899	1,050	16.8%	20/12	1,100	4.8%
5445	東京鉄	1,328	20/3	3,000	3,500	16.7%	21/3	4,000	14.3%

\* 会社四季報秋号の発売に伴い、東証1部上場の企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について9/18に検索したところ428銘柄が該当した。ここでは、その中から今期経常利益予想について会社発表を東洋経済が上回る企業について乖離率上位50社を掲載している。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

## いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

### ■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



### ○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号

加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(\*10/1(火)以降：1.1990%) (ただし約定代金 230,000 円以下の場合は最大 2,700 円(\*10/1(火)以降:2,750 円)) の委託手数料をいただきます。

(\*)2019年10月1日(火)消費税法等の改正により、消費税率が8%から10%に引き上げられることに伴い、税負担を手数料に反映させていただきます。

- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

### ○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室